

評価領域	特別活動
------	------

重点目標	元気な東雲中学校を目指す特別活動の充実
------	---------------------



現 状	<p>本校の特別活動の大きな柱として「学級活動」「生徒会活動」「応援活動」の3つを掲げ、生徒一人一人に出番を与えるようにしている。昨年度の学校評価では、学校行事の内容や実施方法について91%の保護者から賛同を得た。生徒たちもおおむね活動には満足していると思われるが、自主的な活動の域には達していないように思われる。</p> <p>また、生徒にとって学校は「楽しく安全で安心できる場」でなければならない。しかし、人間関係をうまく築けず悩んでいる生徒もいる。元気で活気あふれる学校となるためには、生徒一人一人の活動意欲の向上や所属感、達成感を高めることが大切であり、そのための手立てを工夫する必要がある。</p>
-----	--



具体的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会活動の企画としての満足度や生徒会活動へのかかわり方の充実度を測るために生徒アンケートで9割以上に達成感をもたせる。(学期1回程度のアンケート) ・学校行事の内容や実施方法について、引き続き保護者アンケートで9割以上の賛同を得る。
--------	---



目標達成のための方策	<ul style="list-style-type: none"> ・応援活動を本校のよき伝統として自覚させ、応援活動の場を積極的に設定し、愛校心の向上を図る。 ・日々、生徒会役員が校旗掲揚することで、自分たちの学校という意識を高める ・学級の係活動や委員会活動において、生徒一人一人の活躍の場を保証したり助言したりして、生徒がその役割を果たすことで責任と自覚を体感させ、よりよい学校を主体的に築いていこうとする意識を高める ・学校行事のもつ意味を理解させ、積極的に参加することで所属感や達成感を味わうことができるようにする。 ・学校3大行事(運動会・東雲祭・雪中綱引き)を公開し、地域の方々の賞賛の声を生徒に積極的に反映し、生徒自身のがんばりを自覚させ、意欲の向上を図る。 ・ボランティア活動への積極的な参加を促す。(地区ボランティア・廂塗装作業・桜苗木植樹等) ・日本一の木造校舎が母校であるという誇りをもたせ、大切にしていこうとする意識を高める。(生徒会執行部による校内巡視やポスターによる呼びかけ、清掃活動の推進等)
------------	--

P